



県議会報告 岡本かずやの「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2023年7月30日 No.11

県議会報告を街頭から行っていま



「ストップ! 温暖化」のノボリ旗を持ち、暑い中熱く訴えています

和也の近況

二一日、「四国で梅雨が明けた模様」のニュースが流れ、いよいよ暑い夏の始まりです。各地で、熱中症のニュースも同時に流れてきます。四万十市では土曜夜市、市民祭と楽しい行事もあります。
暑い中私は、四人の市会議員と一緒に、街頭からの議会報告に取り組んでいます。

議会報告

（大変な暮らしの県民に直接の支援を）

四年越しのコロナ禍による経済の低迷が続いています。そこに、諸物価の高騰、電気代の値上げ、介護保険、後期高齢者医療の自己負担の毎年の値上げが続きます。七月からは、四万十市でも国保税が値上げされます。一方、年金や賃金は思うように上がりません。ところが、岸田内閣では五年間四三兆円の軍事費増強と、それに伴う増税を計画しています。今やるべきは子育て支援、食料確保のための農業支援、日々の暮らしに困っている県民への直接支援です。実現めざし頑張ります。

（現在の健康保険証の存続を求めます）

六月二日国会では、マイナンバーカードに健康保険証の情報を入れ込み「マイナ保険証」とし、併せて来年秋には、現在の健康保険証を廃止することを強行しました。この「マイナ保険証」は、他人の情報が間違っていることもあり、国民の中に不安と怒りが広がっています。六月県議会に「現行の健康保険証の存続」を求める意見書を提出し、賛成討論に立ちました。

和也の願い

小学校の夏休みが始まり、小6年生3名がおぼれて水死の報道にアツと驚きました。私は、スポーツ協会が主催する小学生の水泳教室のお手伝いをしています。死亡した子らは、「水泳ができなかったのか」と頭をよぎりました。夏休みはこれからが本番、思い出しは楽しいものだけに、悲しい思いはいりません。